

2000年12月15日発行
〒134-0088 東京都江戸川区西葛西1-15-9
tel. 03-3686-4657 fax. 03-3877-7771
e-mail. hoshiba@ain.co.jp
発行責任者 干場貴二

はじめに

院長 干場貴二

ミレニアムに沸いた2000年もあとわずかになりました。月日が経つのは早いものです。まだまだやり残したことがいっぱいあるような気もしますが、無情にも時は過ぎていきます。皆さんはこの1年を充実して過ごされましたでしょうか。私としては、『2000年からは するぞ』と思っていた目標を、『21世紀からは するぞ』と変更し、新たなスタートを切りたいと思います。

皆様にとって素晴らしい21世紀であることを祈っております。そしてほしば歯科医院にとっても良い21世紀であって欲しいと祈っています。これからも末永く宜しくお願い致します。

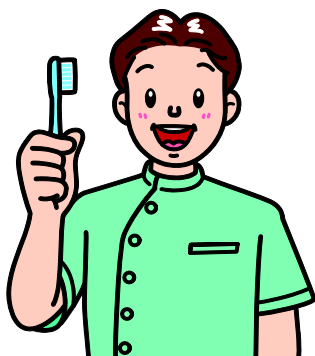
診療用の椅子について

「ほしば歯科医院」には治療用の椅子が8台あります。この椅子のことを「ユニット」と呼びます。このユニットにはご存知のように削る道具や水が出る所、またうがいをした水を吐き出す所がついています。今回はこのユニットについていくつかご紹介したいと思います。

まず、一番気になるのは皆さんが座って右側、つまり歯科医師側にあるいくつかの器具でしょう。ここには削る器具が3つ、空気や水を出す器具が1つあります。

削る器具は同時に2つ以上使うことはないのどうしていくつもあるのか不思議ではないでしょうか？ もちろんそれぞれにはそれぞれの役割があり、いくつかの種類が必要になります。最もよく知られているのはエアータービンと言われる物

です。虫歯を削ったり、歯の形を直していくときに用いるものです。そんなこと言わなくても「キューーン」という恐怖すらそそる高い音を出す器具がこのタービンです。高压の空気によ



って回転しますので、かなりの高速なのですがトルク(力)はあまりありません。このタービンの中にも高速のものと低速のものが2種類あり、用途や削る場所によって使い分けをします。

一方、普段は先端に何もついていないのがマイクロモーターと呼ばれるものです。これは電気力で回転するもので、タービンほど高速にはなりません。トルクはかなりあります。用途としては入れ歯の調整や金属冠の調整や研磨、また歯石を取った後の研磨にも用います。

さて、このユニットはご存知のようにスイッチ一つで上がったたり下がったり、倒れたり起きたりします。実際何キロくらいの人まで耐えられると思いますか？ 先日、時津風部屋の関取が来院した時、ちょっとした動きをした後、ユニットが止まってしまいました。と言うことで、体重150kg以上ある方は事前にお知らせ下さい(笑)。

これらを用いて診療を進めていきます。皆さんも興味を持って見ていただくのはいいのですが、診療中によそ見をしてけがのないように気をつけて下さい。

年末年始の診療

今年も大変お世話になりました。年末年始の休診日は、以下のようにしております。お間違えのないようにしてください。

休診日 12月29日(金)~1月4日(木)

なお、休診期間中に万一の場合は、「江戸川区歯科医師会館内休日歯科応急診療所」に電話で診療を申し込んでください。

03 3672 8215

住所 江戸川区東小岩4-8

人事

山崎先生 茨城県にて開業の為退職〔11月末日〕
木村亮〔日本歯科大学五年生〕 11月より研修

患者さんのお話

ほしば歯科医院の患者さんの中にもいろんな才能を持った方がいます。私たちもそんな方とお話することでいろいろな刺激を受けています。大学の教授やスポーツ選手など、プロフェッショナルな方も多くおられ、その道の『第一人者』と呼ばれる方のお話は大変興味を持ってしまいます。しかし、アマチュアの中にも多くの才能の持ち主がおられ、本当に素晴らしいと思います。

そのうちのお一人、Nさん(男性;60歳)は現在、入れ歯の製作中です。実はこのNさん、大変立派な体格をしておられ、聞くと柔道を現役でされているとか。おかげで前歯を折ってしまったこともありましたが。そんなNさんにはもう一つの才能があります。それは短歌の名手なのです。今年一年で読売新聞の日曜版に掲載される「読売歌壇」には5回の入選を果たしています。

読売歌壇よりNさんの作品
十五年連続出場
の柔道に
還暦の身宙に舞うか
今年は
(十一月十九日掲載)
生まれぬ数多の人の
幸願ひ
昭和のモナ・リザ
微笑み逝かしし
(七月二三日掲載)

Nさんのような才能ある方をニューズレターではたくさん取り上げていきたいと思っています。ぜひ「我こそは」と思った方は遠慮なくスタッフまで声をかけてください。診療室が楽しめるコミュニティーとなればいいですね。

診療のお話

入れ歯の種類

入れ歯〔義歯〕と言っても数多くの種類と定義があります。総入れ歯、部分入れ歯、アタッチメント義歯(ちょっと前に流行った磁石を利用した入れ歯など)そしてインプラント義歯などなど。また、歯を抜いた後、隣の歯を含め連結した金属冠を入れることがあります〔いわゆるブリッジ〕、これも専門上は「固定式」の入れ歯と定義されています。

これらの種類はもちろん患者さんの状況によって使い分けてはいるのですが、皆さんにもその基礎知識として知っておいて頂きたい事があります。それは、歯が数本抜けた時に固定式〔前述のブリッジ〕にするのか、出し入れ式の入れ歯にするのかという時の基準です。最も客観的な基準は「何本抜けたか」と言うことであり、これは私たちが判断できます。しかし、2、3本抜けてしまった場合は、ど

ちらも選択できる事があります。

固定式の最大の長所は違和感がないことです。その反面、隣の歯も削らなくてはならなくなり、口の中の被害としては大きくなります。一方、いわゆる入れ歯であれば、他の歯を損傷することなく製作できますが、何と言っても違和感は大きくなります。そんな時患者さんに、「どちらにしましょうか?」とたずねるのですが、そうはすぐに答えてくださる方はいません。納得できる結論を出すためにもいろんな知識を持っていただきたいと思っています。

ほしば歯科医院の基本は「納得をしていただく」ということです。判らないことがあれば何でも聞いてくださいね。

〔文責 五島〕

ご意見はこちら

ほしば歯科医院へのご意見、ご感想、その他何でも受け付けております。どのような方法でも結構ですからお気軽におっしゃってください。

電話 03-3686-4657

ファックス 03-3877-7771 (院長直通)

e-mail hoshiba@ain.co.jp (干場)

tomogoto@ra2.so-net.ne.jp

(在宅診療部;五島)

編集後記

20世紀も終わってしまうんですね。小さい頃はすごく未来の話のようでしたけれど、実際近づいてしまうと「な～んだ、別に変わらないじゃん。アトムが飛んでるわけでもあるまいし。」って言う感じです。

皆さんはどのような21世紀を想像されておりましたか。皆さんにとっても明るい21世紀になることを祈っています。(T)

コラム

うちの先生

家族の誰もが「うちの先生」と呼んで親戚みたいに親しくしていた町の開業医。21世紀に向けて安心して頼れる昔の古き良き時代の開業医を目指していきたいものだ。